

令和4年度 第2回京田辺市生涯学習推進協議会 会議要旨

議 事

(1) 生涯学習推進協力員制度の見直しについて

資料の概要について、事務局より説明

- (委 員) 協力員の新たな役割は、企画、立案までか。
(事務局) 企画、立案と実行も含む。
(委 員) 学習情報の提供という役割は、広報紙等の配布で十分なのではないか。
(事務局) 高齢者等は、広報紙を全て読むことも困難となるので、その方に応じた情報を選んで提供する、といった役割も必要と考えている。
(委 員) 協力員の活動する単位は、特に定めなくてもいいのではないか。協力員が動きやすい単位で良いと思う。また、協力員は誰かからの推薦ではなく、立候補で出てきてもらう方が良い。
(委 員) 協力員に対して役割等の説明はできているのか。
(事務局) 以前は研修会を実施していたが、最近は実施していない。
(委 員) 協力員は、他の人から相談を受けたときに、対応できるよう、広い知識が必要だと思う。また、わからない時は、市の支援も受けられるような体制が必要だと思う。
(委 員) 協力員の年齢層を広げる方が、活躍の幅が広がるのではないか。
(会 長) 今までの委員から出た意見を、反映させて、新しい制度を作りたい。
(委 員) 新しい制度の案は、今後どうなるのか。
(事務局) 京田辺市生涯学習推進本部にて決定することになる。

(2) 令和5年度社会教育事業に係る新規講座について

資料の概要について、事務局より説明

- (委 員) 新規のスマホ教室は、現在市で行っている教室とは違うのか。
(事務局) 現在実施されている教室とは、対象者等を違うものにしようと考えている。
(委 員) 各自治会でも、補助金等も活用してスマホ教室をしているようなので、それらとも内容が重ならないものにして欲しい。
(委 員) 資産運用講座は、講師によっては、自社の宣伝にも繋がってしまうので、公平な内容となるようにして欲しい。
(委 員) 遺産相続を扱うような講座もあってもよいのではないか。
(事務局) 遺産相続については昨年度の公民館講座の中で2回実施した。
(委 員) 消費者問題についての市の出前講座があったが、そのような内容の講座は中央公民館では実施しないのか。
(委 員) 今後検討する。
(委 員) 地域デビュー講座は、興味がある。以前、退職直後の方に、防犯推進委員を依頼したら、そこから20年間続けられた。そういうきっかけが大切だと思う。